






























指標生物 と 水質の関係

指標生物とは

川の生きものは、水質状態によって住んでいる種類が異なります。そこで、水の汚れに敏感な生きものの中から、目で見ることのできる大きさで、全国に広く分布している代表的な29種類を指標生物に選んで、水質判定の基準にしています。

きれいな水 (I)					
					
ややきれいな水 (II)					
					
きたない水 (III)					
					
とてもきたない水 (IV)					

[出典:「川の生きものを調べようー水生生物による水質判定ー環境省水・大気環境局・国土交通省水管理・国土保全局]